

平成 28 年 3 月 2 日

足立区立渚江小学校
学校長 石川 和巳 様

足立区立渚江小学校 開かれた学校づくり協議会
会 長 石 鍋 行 雄

平成 27 年度 学校関係者評価報告書

1. 自己評価書全般について

現在の渚江小学校を分析し、不足している部分を「重点的な取組事項」として学校がきめ細かく目標を立てて取組んでいる事を評価したい。目標を達成できなかった項目については、協議会や P T A ・地域と協力し来年度以降も継続して取組んで頂きたい。

2. 学校から提示された「課題」や「保護者・地域への期待」について

子供たちにとって学校は勉強を教えてもらうところ、集団生活を通して社会性を身に着けるところでもあるが、家庭や保護者がどこまでそれを理解し、子供たちのために学校に協力しているかによって当該学校の取組みが大きく変わっていくはずである。学校評価アンケート結果を踏まえ、現在の学校状況と取組み目標をより一層情報として発信する必要があると感じる。

協議会としても「渚江の子供たちのために」学校と歩調を合わせて活動するために、年度当初に提示される「学校経営計画」を基に、検討を行い更なる協力を行って参りたい。

3. その他

渚江の特色である伝統文化教育は、挨拶や礼儀作法を身に着けると共に地域との交流にとっても役立っている。加えて各種発表会や将棋・百人一首大会等が子供たちの良い目標であり、はげみであり続けてほしい。これからも末永く伝統文化教育を継続し、子供たちの心身の向上に役立てて頂きたい。